

イスラエルで日本の空襲テーマに集会

戦火の絶えない中東の人々に、民間人に大きな犠牲を出す戦争の悲劇を改めて考えてほしい。イスラエルで、東京大空襲や広島原爆をテーマにした集会や学会が25日まで開かれた。日本から訪れた被災者や被爆者が証言した。

エルサレムで23日、東京大空襲被災者の上原淳子さん(77)と東京都と、広島で被爆した平田道正さん(79)と同日が英語で自らの体験を語る集会があった。若者からお年寄りまで約20人が参加した。

「補償はどうなったのか」「攻撃した米国のどう思ったか」。2人に質問が次々と飛んだ。「東京大空襲は知らなかった」と驚きの声が上がると、一方、「原爆と通常兵器では質が違うのでは」という意見も出た。

イスラエルの核保有は公然の秘密だ。主催した軍縮団体責任者のシャロン・ドレブさん(45)は「イスラエルだけでなく、我々自

戦火の中東過去見つめ



米ホワイトハウスで24日、会見後に握手するオバマ大統領(右)とアフガニスタンのガニ大統領。2月26日撮影。AFP時事

こそ進めるもの。米軍もピーク時の10万人超から1万人以下に減らし、昨年末には戦闘任務を終えていると説明。残る部隊の任務は、訓練などのアフガニスタン政府のタリバンによるテロが相次ぐ。中東で勢力を広げる過激派組織「イスラム国」(IS)と連携する勢力も現れるなど情勢は

来日中のパキスタンのアイザ・アフマド・チョードリ外務次官が25日、東京都内で朝日新聞と会見した。隣国のアフガニスタン政府と反政府武装勢力タリバンの和平について、パキスタン政府が仲介に乗り出したと明言した。チョードリ氏は、アフガニスタンのガニ大統領が和平への支援を求めてきたとして、「パキスタン政府はタリバ

ンに、武力闘争でなく、対話によって多くを得られるとメッセージを送っている」と説明。和平協議の再開に「希望を持っている」と述べた。和平を巡っては、中国政府とタリバンの接触も報じられ、仲介の動きと受け止められているが、「それは事実だ。我が国は中国と協力していく」と語った。

一方、自国内の過激派対策

6200人にとった。テロの標的となりやすい警察の死傷者数はさらに多いとみられている。

国連のまとめでは、昨年

潜むタリバンは例年、一時期から活動を激化させている。米軍が予定通り年末に向けて部隊を半減させた場合、近代装備や空軍力を増

パキスタン、対タリバン

チョードリ外務次官

宮殿周辺に空爆

暫定大統領退避

イエメン

ボコ・ハラムが

子ら数百人誘拐



集会で体験を語る上原淳子さん(渡辺 撮影)

被災者や被爆者ら 体験語る

身の兵器についても話し合うことが重要。被爆者は高齢化しており、もう話を聞けないかもしれない。問題を考える貴重な機会になると考えた」と話す。

被災者らの訪問は、同国北部のハイファ大学が東京大空襲をテーマにした学会の開催を決め、招待したことがきっかけ。同大学のロテム・コーネル教授(日本史)は、東京大空襲は通常兵器による攻撃で10万人とも

「戦時は倫理の壁がいかに壊れやすいか、それを保つことがなぜ重要なのかを改めて考える機会にしたい」とコーネル教授は話している。

(エルサレム 渡辺 丘)

イエメン南部アデンで25日、ハデイ暫定大統領の宮殿周辺の地域を所属不明の軍用機が空爆した。また、イスラム教シーア派の武装組織「フーシ派」がアデン近郊の空軍基地を制圧し、ハデイ氏は宮殿から退避した。ロイター通信などが伝えた。

ロイターによると、フーシ派は国防相をすでに逮捕し、ハデイ氏の拘束に約10万ドルの報奨金をかけているという。制圧された基地は

ボコ・ハラムが

子ら数百人誘拐

ナイジェリア

イスラム過激派「ボコ・ハラム」が、ナイジェリア北部の町タマサクから、子どもや若い女性数百人を

連れ去った模様だ。ロイター通信が24日、伝えた。

タマサクは昨年11月に降、ボコ・ハラムが支配してきたが、チャドとニジェールの連合軍が今月、奪回した。ロイターによると、奪回後の先週、連合軍が人以上の住民の遺体を見

エルサレム 渡辺 丘

アデンから約60キロの位置にあり、米軍などがイスラム過激派アルカイダ系組織の討の支援に当たっていたという。混乱はさらに広がった。イエメンでは、フーシ派が1月に首都サマワを武力で掌握し、2月に暫定政府の樹立を宣言。今日19日にも、サマワからアデンに避難しているハデイ暫定大統領邸をフーシ派の部隊が攻撃するなど、戦火が全土に広がっている。

(エルサレム 渡辺 丘)